



藤本みのもる 市政報告

発行人：大月市議会議員 藤本実（2期目）

内容

あいさつ…1
 中央病院
 健全化…2.3
 公約実現…4
 議員活動
 を通じて知
 った情報や
 議員活動
 をお知らせ
 しています。
 皆様のより
 良い生活と
 これからの
 大月市を考
 える情報の
 一つにだけ
 いただけれ
 ば幸いです。



私はこの流れをいかして、病院を存続させたいと思います。広く市民の声を聞きながら、審議を進めていくつもりです。

ん張ってくれています。

大月市では、病院問題で苦い経験をしてきました。開設当初から長年診療に尽力された東京医科大や山梨大学医学部付属病院との関係がこじれ、医師の一斉引き上げがありました。そのことから東京女子医大との関係は丁寧にしてきました。今年度、東京女子医大側の事情で、関連病院協定の更新はできませんでしたが、関係がこじれたわけではありません。それどころか、院長先生を先頭に「市立中央病院を残すために頑張ろう」と踏

西日本を襲った記録的な豪雨が各地に甚大な被害をもたらしました。犠牲となられた方々に深い哀悼の意を表するとともに、被害にあわれた方々に心からの御見舞いを申し上げます。岩殿山土砂崩落による中央道通行止めを起こした大雨は昨年八月。ようやくその部分の復旧防災工事が完了したところですが、大月市でもいっそうの防災に努めていきます。

さて、市政の最重要課題として、大月市立中央病院の経営形態見直しが進んでいます。新病棟建設後も常勤医師増員が思うに任せず、赤字補てんが増加し改善の見込みが立たない中で、市と病院が大きな決断をして、地方独立行政法人（非公務員型）へと移行準備を進めています。

相談事 (4~7月)	結果◎
小篠区振興舎トイレ浄化槽が故障	大月市が改修に助成
津成区農業用水路排水路が破損	山梨県が改修
市営下和田団地の草がうっそうと繁茂	大月市が除草
富士見台の市道上電話線にくず葉繁茂	大月市・NTTが除草

お気軽に声を
 かけてください

〒409-0611

大月市猿橋町小篠853



0554-56-7272 FAX兼用

minoru853@kb4.so-net.ne.jp

うれしいニュース 公約実現

国保税1人年1万円の引き下げが実現

国民健康保険税引き下げは、今期も重点公約に掲げ、重すぎる負担の実態を訴えとともに、2015年度からの公費拡充をふまえ、「引き下げは可能だ」と繰り返し質問して、早期実現を求めてきました。

国民健康保険は国民皆保険制度の最後の砦（とりで）として、自営業者に加え、非正規雇用者や無職者、74歳までの高齢者などが加入しています。他の健康保険と違い事業主負担がないため保険税が高いこと、高齢者が多いため医療費が多くかかり保険財政が厳しい構造的な課題があり、国が公費負担を増やすことが求められていました。全国知事会の要望「1兆円増額」からすると3400億円では不十分ですが、国を動かし、市を動かした重要な成果です。 国保加入者数 6378人、3919世帯（世帯比37.2%）2017年度大月市

全小中学校の普通教室にエアコン設置が実現

大月市PTA連合会長（2014年度）時から関係者に働きかけるとともに、市議会の委員会等で教職員等の声を紹介して整備を求めてきました。これで新校舎が整備された学校とそうでない学校との格差が大きく改善されました。次の課題は、洋式化を含むトイレの改修になります。

介護の現場を守るための意見書が全会一致（2017年12月）

平成27年度介護報酬改定を境に、介護事業所は大変厳しい経営状況にあります。そのうえ、介護職員の不足が危機的状況になり、大月市内でも「デイサービス事業所を閉鎖せざるをえない」「必要とされている新規事業ができない」などの状況が生まれています。介護の現場を守ることは、国民（利用者・家族・従事者等）の生活の安定に繋がります。

そこで、平成30年4月の介護報酬改定にむけて、政府に対しまして、社会保障財源の確保と介護職員の大幅な処遇改善、職員確保対策の実施を強く求める意見書を提出していただくようお願いいたします。

（請願者 郡内健康友の会 紹介議員 萩原剛、藤本実）

